

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表：令和 6年 3月 31日

事業所名 そわら

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない
	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	45			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	38	5		2
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境(i)になっているか。 また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	42	2		1
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	45			
環 境 ・ 体 制 整 備	<p>【ご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・待合いの絵本が色々あってよい。 ・ホールにマットを敷いていただいているのがありがたいです。マットスペースがもう少し広いと良いなと思いました。 ・子どもの気持ちを受け止めてくださり、でもいけないことは「いけない」と言ってくださったり、メリハリをつけ愛情をもって接していただき、我が子も先生方のことが大好きで通っています。 ・施設が新しく広々していて良いです。おもちゃも多く楽しそうです。 ・清潔で心地よく快適に活動できて良い。 ・広々としたスペースで子どもが楽しく体を動かしていると思う。 ・職員の方にはいつも助けられています。ありがとうございます。中庭がもう少し広いとさらに嬉しいです。 ・少人数で丁度よい広さだと思います。 ・とてもすごしやすいです。 ・十分に良い環境だと思います。 ・雑務で活動時にいなかったり、途中から保育士さんが1人になってしまっていたと思う（休みで補充できなかっただけ?）。 ・注意したりしなかったり、同じ状況でも接し方が違うときがあったので大人でも困惑したので子どもはもっとわからないんじゃないかなと思うときがあった。 					
	<p>【事業所より】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども達が安全に遊ぶことが出来るような環境を整えていきたいと考えています。また、清潔な環境で療育活動が行えるように、日々の清掃、消毒などを丁寧に行っていきたいと思います。 ・子ども達が思い切り身体を動かして楽しめるように、中庭やホールなどの運動スペースを有効に活用し、安全に遊ぶためのプログラムを考えたいと思います。 ・子ども達への対応について、状況や職員間において対応の差があることをご指摘いただきありがとうございました。グループ後の振り返りの中で十分に話し合い子ども達への対応を統一できるようにしていきます。また、職員勉強会などを通して、子ども達への対応について知識と技術を身につけたいと思います。 ・活動中に職員が不足することがあり、ご迷惑をおかけしました。職員配置につきましては子ども3人に対して1名のスタッフ配置で実施しています。それ以下の人数にならないように職員配置をしたいです。当日の参加人数によって職員数が多少増減すること、雑務等で短時間席を外すことなどはご了承下さい。 					
適 切 な 支 援 の	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(ii)が作成されているか	44	1		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	40	2		3

提供	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	41	4		
	⑧	活動プログラム(iii)が固定化しないよう工夫されているか	39	5		1
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	当施設では実施していません			
<p>【ご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援計画内容に沿って対応してくれていたが、本人の気持ちが落ち着く前にたまたみかけるように教えようとすることもあり、火に油を注ぐようにパニックがひどくなっていったように思うことがあった。 ・すいかになってから中の様子が全く分からなかったので時々見る機会が欲しかった。 ・毎回いろいろなプログラムを用意していただき、楽しく取り組んでおります。もう少し子供同士がかかわれる内容があると良いなと思いました。 ・苦手なことをやれるようにしてよい。 ・無理強ひしなくてよい。 ・その日の目的と行った事を説明いただいています。開始前にも今日は何をするのか簡単に説明があるとより良いと思います。 ・支援に満足している。 ・支援計画があるので子どもの課題がわかりやすい。 ・計画をもっと早く出していただけるとありがたいです。 ・よくしてもらってます。 ・毎回工夫された活動をして頂き、季節感もあってすごいと感じます。 <p>【事業所より】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別の支援計画について、支援目標や支援方法を職員間で共有し、一貫した対応ができるように努めていきたいと思います。 ・ご指通り子どもの気持ちが落ち着く前に声掛けをすることや多くのことを伝えることは、子どもが自分で気持ちを落ち着け、切り替えの妨げになるように思います。今後は子どもの気持ちや状態に合った適切な支援を行えるように努めたいと思います。 ・それぞれのお子さんに苦手なことがあると思います。苦手なことをやらなくて良いではなく、どうやったらうまくできるか？そのためどのような手伝いがあるか？などを考え支援にあたりたいと思います。子ども達が「できた」「またやってみよう」といった成功体験や達成感を得られるような支援を提供できるように考えていきたいと思います。 ・支援プログラムの内容や目的を保護者にわかりやすく伝えられるような取り組みを考えていきたいと思います。 ・個別の支援計画の提示が遅くなることがありご迷惑をおかけしました。個別の支援計画の期日を守り提示したいと思います。 ・単独グループ（すいか）では、活動中の子どもの様子をお見せする機会を設ける配慮が足りませんでした。次年度は、保護者の参観の機会や、保護者に参加していただくような活動プログラムなどを考えていきたいと思います。 						
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	42	1		2
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	41	1		3
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニングiv等）が行われているか	40	1	1	3
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	40	3	2	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	43	2		
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	21	8	2	14
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	32	7		5

	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	40	4		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	35	2		7
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	38			6
	<p>【ご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供に対し先生が支援してくれているけれど、親はどうしたら良いのかいまいち分からない。 ・出席シール帳に近況や目標を書いた用紙を貼って返されるが、先生からの欄は書かれていないし、ふり返りの時ぐらしか伝え合うことができなかった。 ・振り返りで様子を伝えてくれてわかりやすい。 ・勉強会があるのがとてもありがたいです。学んだことを家で実践し、効果を感じております。 ・里ちゃん通信を楽しみにしています。どのような活動をするのか先生方がどのような思いで活動を考えてくださっているのかが分かり読むのが楽しいです。自己評価の結果というものがわかりませんでした。 ・活動時の様子を詳細に教えていただいていると思います。テストを通して子どもの特性を数値で示してくれたのがわかりやすかったです。 ・相談しやすく説明もしっかりしてもらえます。 ・もう少し保護者が自由に話しができる会があったらうれしい。 ・とても丁寧に教えていただいています。 ・保育所訪問もして頂きありがたいです。 ・説明が丁寧でとても助かっています。 					
	<p>【事業所より】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母子グループでは保護者の療育の参加をお願いします。保護者の役割や対応については保護者と職員が一緒に考え、実践しながらより良い方法を提案していきたいと思ひます。 ・連絡帳の未記載があったようで申し訳ありませんでした。保護者に記入していただいている園や家庭での様子は療育支援において非常に役立っています。しかし、連絡帳や振り返りの方法や意味を改めて考え、より有効に活用できるように改善していきたいと思ひます。 ・毎月、グループの予定などを通信として発行しています。保護者への配布に加えて、HPにて掲載していますのでご活用いただければと思ひます。 ・保護者同士が自由に話をできる機会が欲しいとのご要望は以前からいただいていた。今年度は、保護者の勉強会の時間を活用して3回ほど座談会を開催しました。次年度も同様の会を開催する予定でいますので、ぜひご参加ください。 ・また、保護者の勉強会は講話形式の形が多かったです。次年度はグループワークなどを通じて保護者同士が意見交換ができる機会を作りたいと考えています。 ・今年度、保護者勉強会の予定を教えて欲しい、欠席した時の資料が欲しいといった要望がありました。今年度はご意見に対応できず申し訳ありませんでした。次年度については、年間の計画を示すとともに、欠席された場合の対応を考えております。 					
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	36	2		5
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	40	1		3
	<p>【ご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常時の避難経路などは理解している ・㉑やっていると思うがコロナやかせで休みが続いているので参加できていない ・避難訓練に一度参加しましたがとてもわかりやすかったです ・津波を想定した避難訓練が実施されたので、災害発生時の動きがよくわかりました ・避難訓練をおこなった ・避難場所を教えてくださいました 					

	<p>【事業所より】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常災害時に対しては、防災マニュアルを作成しそれを元に年2回の避難訓練を実施しています。また、療育ホールに避難経路を掲示していますので、ご確認頂けると助かります。 ・自然災害、火災、大規模感染の際にご利用者の安全確認、事業を安全に継続させていただくための事業計画（BCP）を作成し、職員一同で研修を実施させて頂きました。 ・新型コロナウイルス等の感染症についての対策として、施設内でのマスクの着用、出欠席の取り決めなどをお願いしています。利用者の皆様にはご不便をおかけしますが、引き続きご協力いただくと助かります。 					
	②	子どもは通所を楽しみにしているか	41		1	2
	③	事業所の支援に満足しているか	39	4	1	
満足度		<p>【ご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・直接子どもの様子をみることがあまりないのでチラッとでも様子を見たい ・先生と子供の対応について話す機会がもう少しあると良いと思う ・保育園より（そわら）事業所に行きたがります ・午後コースがほぼ年長の子であることを教えてもらったのがおそかった。早く知れていたらつかれや空腹をたえてがんばらなければいけない午後コースではなく子どもの昼寝にかぶらずにすむ午前コースにして、もっと支援が子に入りやすかったらと思う。 ・終わりの時間が決まっていると良いと思います（いつもばらばらだったりバタバタしている事が多い） ・その日の気分が左右されるが基本的にたのしみしている ・お友達ができ、息子は毎週楽しみに通っております。幼稚園での様子を見ているようで、他者との関りやプログラムへの取り組みが見られるのは大変ありがたいです。 ・子どもが「さとわらべきたーい」と楽しみに通っていることが嬉しい。親としても、子どもの成長や対応、関りで悩んだ時に、週に1度相談できる環境があることに感謝している。 ・イベントを特に楽しみにしていました。つくった物について話したり、家へ帰ってから遊んだりしていました。 ・親子共々楽しく通っている ・子どもが楽しく通えているので良い ・保育園とは違った人や行事を楽しんでいます。親も喜んでます。 ・毎回とても楽しみにしています。うれしそうに通っています。 ・楽しみにしています。これからも楽しい時間になるようにお願いします。 				
		<p>【事業所より】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども達に楽しくグループ活動に参加していただけるように、これからも職員一同でアイデアを出しながら療育支援に取り組んでいきたいと思えます。職員も子ども達と一緒に楽しく活動に取り組ませて頂いています。 ・療育の時間については、日によってバラツキがあり一定でなかったことがありご迷惑をおかけしました。その日の活動内容によって多少の時間の前後はあるかもしれませんが、可能な限り予定通りに進められるようにしたいと思います。また、次年度については保護者との振り返りや相談の充実のため、後半の自由遊びの時間を長めにとることを検討しています。ご相談したいことなどありましたら遠慮なく職員に声をかけて頂ければと思います。 ・子ども達の笑顔や成長、ひとつひとつのことばや振る舞いが職員にとっては楽しみであり、療育支援のためのエネルギーをいただいています。子ども達が自分らしく成長するためのお手伝いをささやかながらもさせて頂ければと思います。 ・療育支援にあたっては、①一人一人の個性や発達課題にそって楽しく遊びを取り入れること、②子どもが「できた」という達成感を体験できるように支援すること、③積極性や自主性をやしなうことを大切にして支援に取り組んでいきたいと考えています。 				

(注釈)

i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

.....
(保護者等の皆様へ)

○ この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。